



2021年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2021年1月13日

上場会社名 株式会社白鳩 上場取引所 東
 コード番号 3192 URL https://www.shirohato.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 池上 勝
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 服部理基 (TEL) 075-693-4609
 四半期報告書提出予定日 2021年1月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年2月期第3四半期の業績 (2020年3月1日~2020年11月30日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年2月期第3四半期	4,165	4.9	△121	—	△151	—	△147	—
2020年2月期第3四半期	3,970	—	△36	—	△55	—	△61	—
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
2021年2月期第3四半期	△22.09		—					
2020年2月期第3四半期	△9.28		—					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年2月期第3四半期	7,691	2,499	32.5
2020年2月期	5,657	2,646	46.8

(参考) 自己資本 2021年2月期第3四半期 2,499百万円 2020年2月期 2,646百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年2月期	—	0.00	—	—	—
2021年2月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年2月期の業績予想 (2020年3月1日~2021年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,560	5.9	△192	—	△196	—	△192	—	△28.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

新型コロナウイルスの感染拡大が業績にあたる影響は、現時点において合理的に算定することが困難であるため、上記計画には織り込んでおりません。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2021年2月期3Q	6,669,700株	2020年2月期	6,669,700株
------------	------------	----------	------------

② 期末自己株式数

2021年2月期3Q	13,738株	2020年2月期	13,737株
------------	---------	----------	---------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2021年2月期3Q	6,655,963株	2020年2月期3Q	6,654,623株
------------	------------	------------	------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は今後の様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	7
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、社会・経済活動は依然として厳しい状況にあります。先行きについては感染拡大の防止策を講じつつ社会経済活動のレベルを引き上げていくなかで、各種政策の効果や海外経済の改善もあり、持ち直しの動きが続くことが期待されますが、感染症が内外経済を下振れさせるリスクに十分注意が必要であり先行きは依然として楽観視できる状況ではありません。しかしながら、総務省が2020年12月に発表した家計消費状況調査（二人以上の世帯）2020年10月分調査結果によると、ネットショッピング利用1世帯当たりの支出額が35,092円と前年同月の30,819円を大幅に超え、当社が所属するEコマース市場が人との接触機会を減らす新しい生活様式における購買手段として定着してきました。

このような経営環境のもと、当社は、「感動するインナーライフっていいね!」という企業理念のもと、引き続きお客様目線に立った品揃えの強化や新たな顧客層の獲得に努め、移転後の物流システムにおける不具合や出荷オペレーションの停滞によって減少した出荷数も改善し、当第3四半期の売上は順調に推移しました。特にPayPayモールの受注が前年第3四半期比133.3%と順調に推移しました。

また、当社が推し進めている高い利益率が見込まれるPB商品比率も前年比4.9%増と順調に推移しました。

この結果、第3四半期累計期間における売上高は4,165,520千円(前年同期比4.9%増)、営業損失は121,318千円(前年同期は36,439千円の営業損失)、経常損失は151,472千円(前年同期は55,734千円の経常損失)、四半期純損失は147,016千円(前年同期は61,755千円の四半期純損失)となりました。

なお、当社は、WEBサイトでのインナーショップ事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載はしていません。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第3四半期会計期間末の資産合計は、7,691,345千円となり、前事業年度末と比較して2,033,871千円の増加となりました。

流動資産は2,760,861千円となり、前事業年度末と比較して974,509千円の増加となりました。その主な要因は、手元流動性を確保したことによる現金及び預金の増加（前事業年度末より294,755千円増加）、売掛金の増加（前事業年度末より194,931千円増加）、シーズン商品の仕入れ等に伴う商品の増加（前事業年度末より174,567千円増加）及び新本社物流センター関連資産の取得に伴い増加した仮払消費税等の増加（前事業年度末より295,337千円増加）によるものであります。

固定資産は4,930,483千円となり、前事業年度末と比較して1,059,362千円の増加となりました。その主な要因は、新本社物流センターの完成に伴い増加した建物（純額）（前事業年度末より2,235,835千円増加）、構築物（純額）（前事業年度末より47,189千円増加）、機械及び装置（純額）（前事業年度末より703,109千円増加）、工具、器具及び備品（純額）（前事業年度末より42,659千円増加）及び新本社物流センター関連資産への振替処理の完了に伴い減少した建設仮勘定（前事業年度末より2,000,184千円減少）によるものであります。

(負債)

当第3四半期会計期間末の負債合計は5,191,924千円となり、前事業年度と比較して2,180,888千円の増加となりました。

流動負債は3,586,554千円となり、前事業年度末と比較して1,740,931千円の増加となりました。その主な要因は、新本社物流センター建設工事代金等の支払資金の調達に伴う短期借入金の増加（前事業年度末より1,456,738千円増加）及びシーズン商品の仕入れ等に伴う買掛金の増加（前事業年度末より235,036千円増加）によるものであります。

固定負債は1,605,370千円となり、前事業年度末と比較して439,956千円の増加となりました。その主な要因は、新本社物流センター建設工事代金の調達に伴う長期借入金（シンジケートローン）の増加（前事業年度末より

443,750千円増加)によるものであります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末の純資産合計は2,499,421千円となり、前事業年度末と比較して147,016千円の減少となりました。その主な要因は、四半期純損失の計上による利益剰余金の減少(前事業年度末より147,016千円減少)、によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、2020年4月14日に公表いたしました業績予想から変更はございません。

なお、業績予想は現時点において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年2月29日)	当第3四半期会計期間 (2020年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	291,164	585,919
売掛金	261,340	456,271
商品	1,161,970	1,336,537
貯蔵品	15,151	25,621
前渡金	702	65
前払費用	26,793	21,082
未収入金	27,975	38,883
その他	1,412	296,749
貸倒引当金	△157	△270
流動資産合計	1,786,352	2,760,861
固定資産		
有形固定資産		
建物	468,987	2,747,547
減価償却累計額	△178,503	△221,227
建物(純額)	290,484	2,526,319
構築物	17,439	66,632
減価償却累計額	△13,840	△15,843
構築物(純額)	3,599	50,789
機械及び装置	9,136	753,474
減価償却累計額	△6,647	△47,876
機械及び装置(純額)	2,488	705,598
工具、器具及び備品	60,179	109,603
減価償却累計額	△51,147	△57,911
工具、器具及び備品(純額)	9,031	51,691
土地	1,291,928	1,291,928
リース資産	27,026	27,026
減価償却累計額	△18,955	△20,644
リース資産(純額)	8,070	6,381
建設仮勘定	2,000,184	—
有形固定資産合計	3,605,787	4,632,708
無形固定資産		
ソフトウェア	31,867	48,287
ソフトウェア仮勘定	17,879	30,266
無形固定資産合計	49,746	78,554

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年2月29日)	当第3四半期会計期間 (2020年11月30日)
投資その他の資産		
保険積立金	195,736	201,824
出資金	810	810
従業員に対する長期貸付金	621	181
差入保証金	6,789	4,464
敷金	9,016	6,640
破産更生債権等	963	3,021
長期前払費用	2,408	4,654
貸倒引当金	△757	△2,376
投資その他の資産合計	215,587	219,220
固定資産合計	3,871,121	4,930,483
資産合計	5,657,473	7,691,345

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年2月29日)	当第3四半期会計期間 (2020年11月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	37,225	23,924
電子記録債務	112,133	87,386
買掛金	237,292	472,329
短期借入金	1,155,487	2,612,225
1年内返済予定の長期借入金	37,500	75,000
未払金	138,313	193,964
未払費用	47,236	78,673
未払法人税等	4,836	3,645
未払消費税等	24,479	—
預り金	7,924	4,839
前受金	—	2,750
前受収益	—	211
賞与引当金	30,757	14,779
返品調整引当金	360	1,079
ポイント引当金	9,607	13,622
その他	2,466	2,122
流動負債合計	1,845,622	3,586,554
固定負債		
長期借入金	962,500	1,406,250
役員退職慰労引当金	146,996	143,202
資産除去債務	837	845
繰延税金負債	79	71
その他	55,000	55,000
固定負債合計	1,165,413	1,605,370
負債合計	3,011,035	5,191,924
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,196,654	1,196,654
資本剰余金		
資本準備金	1,186,654	1,186,654
資本剰余金合計	1,186,654	1,186,654
利益剰余金		
利益準備金	1,500	1,500
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	261,717	114,701
利益剰余金合計	263,217	116,201
自己株式	△87	△87
株主資本合計	2,646,437	2,499,421
純資産合計	2,646,437	2,499,421
負債純資産合計	5,657,473	7,691,345

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自2019年3月1日 至2019年11月30日)	当第3四半期累計期間 (自2020年3月1日 至2020年11月30日)
売上高	3,970,094	4,165,520
売上原価	2,431,295	2,570,805
売上総利益	1,538,798	1,594,714
返品調整引当金繰入額	370	718
差引売上総利益	1,538,427	1,593,996
販売費及び一般管理費	1,574,867	1,715,314
営業損失(△)	△36,439	△121,318
営業外収益		
受取利息	19	14
受取配当金	33	33
為替差益	—	307
債務勘定整理益	1,949	958
協賛金収入	489	335
助成金収入	1,019	1,012
開発支援金	1,354	—
受取補償金	30	104
保育園運営収益	—	318
雑収入	119	341
営業外収益合計	5,014	3,424
営業外費用		
株式報酬費用	3,379	—
支払利息	4,899	13,456
為替差損	892	—
アレンジメントフィー	15,000	—
保育園運営費用	—	19,582
雑損失	137	538
営業外費用合計	24,308	33,578
経常損失(△)	△55,734	△151,472
特別利益		
雇用調整助成金	—	6,994
特別利益合計	—	6,994
特別損失		
固定資産除却損	16,072	116
特別損失合計	16,072	116
税引前四半期純損失(△)	△71,806	△144,594
法人税、住民税及び事業税	2,430	2,430
法人税等調整額	△12,480	△7
法人税等合計	△10,050	2,422
四半期純損失(△)	△61,755	△147,016

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第3四半期累計期間(自 2019年3月1日 至 2019年11月30日)

1 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2019年5月29日 定時株主総会	普通株式	19,903	3.00	2019年2月28日	2019年5月30日	利益剰余金

2 基準日が当第3四半期累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

当第3四半期累計期間(自 2020年3月1日 至 2020年11月30日)

1 配当金支払額

該当事項はありません。

2 基準日が当第3四半期累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。